

## 食品ロス削減推進事業概要

### (1) 事業目的

循環型社会ビジネスの振興、3R活動の普及啓発、プラスチック資源循環の促進のほか、食品ロスの削減を図り、廃棄物のリデュース（発生抑制）を推進し、循環型社会の構築を目指す。

### (2) 検証対象

下記3事業のうち1事業以上を予定。

#### ○食品ロスダイアリーによる家庭の食品ロスの実態調査業務

##### (内容)

本県では、家庭系食品ロスの割合が高い傾向にあることから、一般家庭を対象に、年代別・世帯別に食品ロスダイアリーを活用した実態調査を実施し、行動意識が低い層を分析し、真に対策が必要なターゲットに対する効果的な施策を検討する。食品ロスダイアリーに加えて啓発資材（冷凍保存方法を掲載した冊子等）を配布することによる食品ロス量の変化も調査する。

##### (期間)

令和8年7月頃～9月30日（予定）

##### (対象)

県内在住者（300世帯を予定）

#### ○外食産業（飲食店）での事業系食品ロス対策

##### (内容)

コロナ禍からの経済回復、インバウンドの増加等を踏まえ、宴会等での食品ロス（食べ残し）を削減するため、食べきれない食品を持ち帰る箱（ドギーバッグ）を飲食店に配布し、食ロス量の変化を調査する。ドギーバッグに加えて啓発資材（POP広告、ポスター）を配布することによる食品ロス量の変化も調査する。

##### (期間)

令和8年7月頃～9月30日（予定）

##### (対象)

県内飲食店（40～100店舗を予定）

#### ○外食産業（宿泊業）での事業系食品ロス対策

##### (内容)

コロナ禍からの経済回復、インバウンドの増加等を踏まえ、旅館・ホテル等での食品ロス（食べ残し）を削減するため、小食メニューの提供、外国人の食べ残しの要因分析、食品ロス削減に関する多言語によるPR等を行う。

##### (期間)

令和8年7月頃～9月30日（予定）

##### (対象)

旅館・ホテル（2カ所を予定）

### (3) 検証目的

各事業における食品ロス削減に対する効果を検証し、事業内容の改善・見直しの参考とする。

(注意点) 期間や対象数は予定であり、詳細については受託事業者決定後に協議予定。